



発刊にあたり：設立趣意書を読み返してみました。そこには、「我々はインターメディアリーな活動を主体とする特定非営利活動法人を設立して区民及び団体の活動を支援し、区民が自主的に決定し責任を

事業内容	内容	収入	支出
1. 環境に関する情報ネットワーク構築事業	1. ENB 会員便りの発行		50
	2. ホームページの運営		28
	3. 180Degrees によるコンサルティングを検討中		
2. 環境に関する教育・啓発事業	1. 環境政策課 文京 eco カレッジ「環境ライフ講座」へ申請中	920	828
	2. W-BRIDGE「LCTに基づく中高大の段階に応じた環境教育」へ申請中	400	360
	3. 「みんな集まれ！こどもの広場」事業	150	185
	4. 文京区環境政策課「親子環境教室」事業	95	50
3. 大学・専門家による環境に関する支援事業	1. 東洋大学「地域協働プロジェクト」協働事業		
	2. 文京区大学からの「インターンシップ」協働事業		
4. 環境に関する区民・企業・行政との協働事業	1. 第38回わんぱく相撲文京区大会事業参加 2. 「クールアースデー」事業参加 3. 「ボランティア・市民活動まつり」事業参加 4. 文京区地球温暖化対策地域推進協議会参加		
5. その他事業	1. 家庭省エネWG		50
	2. プチエコプログラムWG		50
6. 会費・寄付金他		390	
7. 管理費（交通費他）			298
合計		9146	1899

## ワーキンググループ紹介

### 《みんな集まれ！こどもの広場》WG

今の学校教育と子ども達の生活の中で決定的に不足している「体験」による学びの場を、地域の人・行政・学校・団体・企業などが協力して作り上げていこうと、2003年からスタートしました。お茶の水女子大学の学生さん、NACS-J 自然観察指導員、新光牧場のオーナー、インターシップの大学生等々の協力のもと、年間20数件のプログラムを実施しています。

活動内容は「こらびっと文京」に掲載し、ENBのHPからもリンクしていますのでご覧ください。 責任者：田邊貞幸

### 《家庭省エネ》WG

家庭省エネWGは「家庭」や「親子」の視点で省エネ・温暖化問題を考え、行政などと協働で活動していきたい。年間計画としては、① 5月10日（日）の「わんぱく相撲大会」に参加したのをはじめ、② 7月7日の「クールアースフェア」への参加、③ 10月の「親子環境教室」の開催、④ 年末の「文京ボラセン祭り」への参加を予定。これらの行事を通して効率的な省エネ・節電の方法を学び、新エネルギーについての学習、実験も行っています。

責任

### 《シニア》WG

シニアグループは11名の登録で、常時は9名の参加です。例会は毎月第2水曜日、15時～17時です。会場は当面「新向丘地域活動センター」です。シニア会員の平均年齢は80才を超えました。従って汗を流す活動は遠慮して、暫くは知見を深め、研鑽する会員相互の意見交換または見学会を開催しています。参加ご希望の方はメールにてご連絡頂きたい、よろしくお願いします。

### 《プチエコプログラム》WG

プチエコは環境問題やエコに関係が無いと思われるイベントに、簡単な環境配慮の学習を組込み、環境に対する気づきや関心を深めてもらい、行動を促すことを目的としています。小中学生からシニアまで世代に合わせたプログラムを実施しています。ご一緒に活動しませんか！お待ちしております。

責任者：和田 真澄

### 《小中学校環境教育》WG

小中学校に行き、温暖化や省エネルギーを素材とした環境教育をしています。環境問題や省エネルギーのやり方に関する知識を身につけるよりも、子どもたちのそれぞれが自分なりに考え、自由に意見を出し合い、お互いに尊重し合えるような活動になることを大事にしています。

それをきっかけとして他者への思いやりのある環境配慮行動が広まることを願っています。

### 《講座》WG

文京区の企画で「環境ライフ講座」の委託募集があり、応募する事にしました。最終結果通知は7月中旬で、選定されれば10月～12月の間で8回の講座を予定しています。「環境にやさしいライフスタイル入門講座」、サブタイトルとして「一人ひとり出来る地域の環境保全」として、受講終了者に地域における環境保全活動で活躍する場を提供するため、希望者を区の環境事業参加の協力者として「環境ライフサポーター」制度に登録します。

編集後記：6月は環境月間として、各地でフェア等が催されます。会員便り第1号は、期せずして6月発行となりました。環境への思いをこめ、会員の皆さまへ年間4回の発行を予定しています。投稿も大歓迎